

認定経営革新等支援機関から最新情報を配信！！

第14回締切より申請様式が変更になります！ 小規模事業者持続化補助金

<小規模事業者持続化補助金について>

小規模事業者等が、地域の商工会または商工会議所の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って地道な販路開拓等に取り組む費用の2／3を補助します。

インボイス転換事業者は 補助上限額が一律+50万円！		通常枠	特別枠 ^{※1}
補助上限額	50万円	200万円	
補助率	2/3	2/3 ^{※2}	

※1. 特別枠は、賃金引上げ枠、卒業枠、後継者支援枠、創業枠の4種類

※2. 賃金引上げ枠のうち赤字事業者の場合3/4

～「経営計画・補助事業計画」の書き方～



- 要点を押さえて書きましょう
- 箇条書きがおすすめです
- 文章量の制限はありません
- 商工会議所・商工会の助言を受けましょう



採択された申請事例を見てみよう！

寿司屋編

Q. 補助金導入のきっかけは？

A. シニア層の顧客獲得、法要ニーズの取り込みを狙うためにテーブル・椅子の導入を検討した



Q. 経営計画書のポイントは？

A. 自社の強みをしっかりとアピールするために、周辺に寺社が多い立地であることをアピールした

●企業概要

江戸時代の東海道の浮世絵のイラストを挿入し、歴史的にも寺社が多い環境を強調し、また企業概要に多くの写真を使うことで、お店の特長が伝わるようした

●顧客ニーズと市場の動向

「宴会時に椅子用意して欲しいという要望が多い」、「法事の宴席の選択基準に椅子席の有無がある」とことを記載し、とくにこの部分を赤字で記した

●自社や自社の提供する商品・サービスの強み

立地の強みを強調。高齢者利用が多い「藤枝市生涯学習センター」、近隣の総合公園「蓮華寺池公園」を写真で紹介

高齢者や女性が食べやすいサイズの手まり寿司の商品開発に触れ、ターゲットである中高年に向けた商品開発を進めていることを記載した さらに、お客様の声として、googleのレビューを抜粋して掲載

設備面の強みとして、周辺すし店にはない「エレベーターの設置」を挙げ、足腰の悪い高齢者も2階への移動が可能などを記載し、「テーブルと椅子の導入」効果が高いことを強調

●経営方針・目標と今後のプラン

1年後の数値目標を記載

具体的な取り組み方法について記述



～認定支援機関で対応できます～

各種補助金申請

経営改善計画書の作成

優遇金利での資金調達

創業支援



▼動画でも
ご視聴できます



NEW

次回、第14回受付締切分(12/12締切)の
ご相談受付中！

など…